

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2020年5月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成30でん粉年度（実績）】

需要量：265万6000トン（前年度比0.6%減）

供給量：267万1000トン（同0.5%減）

【令和元でん粉年度（見通し）】

需要量：270万2000トン（同1.7%増）

供給量：272万5000トン（同2.0%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		平成29でん粉年度 （実績）	平成30でん粉年度 （実績）		令和元でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計
需要	糖化製品	1,737	804	967	1,772	836	987	1,823
	化工でん粉	323	160	167	328	154	163	317
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	614	283	274	557	267	295	562
	合計	2,673			2,656			2,702
供給	前年度繰り越し	9			12			14
	国産いもでん粉（生産量）	211	197	—	197	206	—	206
	かんしょでん粉	29	27	—	27	28	—	28
	ばれいしょでん粉	182	170	—	170	178	—	178
	調整金 徴収 対象							
	コーンスターチ	2,303	1,073	1,222	2,295	1,083	1,244	2,327
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	135	69	72	141	71	76	146
	輸入でん粉（その他用）	9	5	4	9	5	9	14
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17
	合計	2,685			2,671			2,725
	次年度繰り越し	12			14			23

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和元年10月～令和2年3月 (見込み)			令和2年4月～9月 (見通し)			令和元でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	12	19	7	16	23	15	28	42
		化工でん粉	2	13	14	1	15	16	3	27	30
		その他	6	20	25	5	23	28	11	43	53
		小計	15	44	59	13	54	66	28	97	125
	その他の用途	0	31	31	0	42	42	0	73	73	
	計	15	75	90	13	95	108	28	170	198	
供給	前期からの繰り越し	5	9	14	18	113	131	5	9	14	
	生産量	28	178	206	0	0	0	28	178	206	
	計	33	188	220	18	113	131	33	188	220	
次期への繰り越し			18	113	131	5	18	23	5	18	23

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

4月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年4月のタピオカでん粉の輸入量は、4740トン（前年同月比50.6%減、前月比59.5%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、台湾およびブラジルの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ 4711トン

（前年同月比50.9%減、前月比55.7%減）

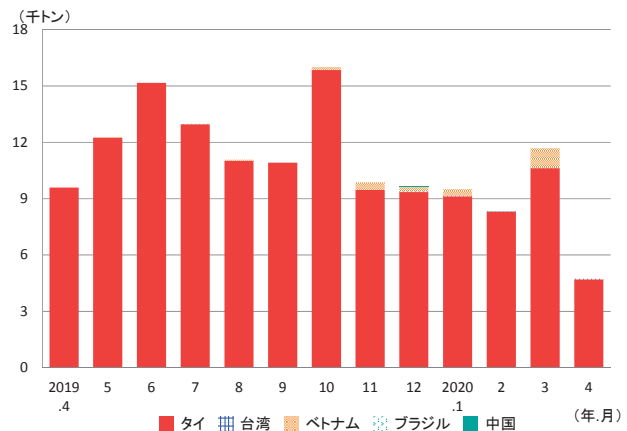
台湾 29トン

（前年同月輸入実績なし、同2.2倍）

ブラジル 1トン

（前年同月輸入実績なし、同61.3%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2020年4月の1トン当たりの輸入価格は、4万7059円（前年同月比8.4%安、前月比0.7%安）と、前年同月からかなりの程度下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 4万5964円

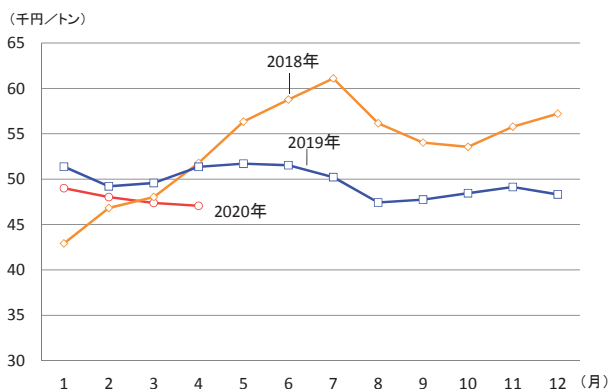
（前年同月比10.3%安、前月比2.1%安）

台湾 20万3283円

（前年同月輸入実績なし、同12.0%安）

ブラジル 101万9310円
(前年同月輸入実績なし、同6.9倍)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

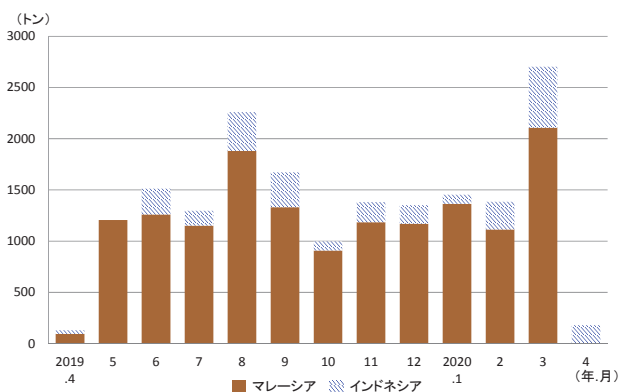
4月の輸入量は前年同月から大幅に増加した一方、前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年4月のサゴでん粉の輸入量は、180トン（前年同月比37.4%増、前月比93.3%減）と、前年同月から大幅に増加した一方、前月から大幅に減少した（図3）。

輸入先国はインドネシアのみで、輸入量は次の通りであった。

インドネシア 180トン
(前年同月比5.0倍、前月比69.7%減)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



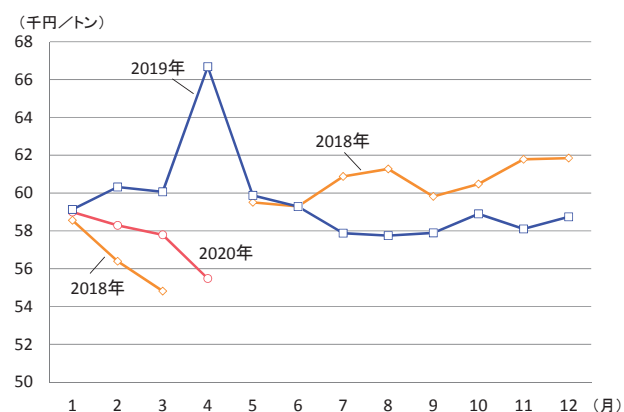
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2020年4月の1トン当たりの輸入価格は、5万5478円（前年同月比16.8%安、前月比4.0%安）と、前年同月を大幅に下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

インドネシア 5万5478円
(前年同月比14.5%安、前月比3.0%安)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

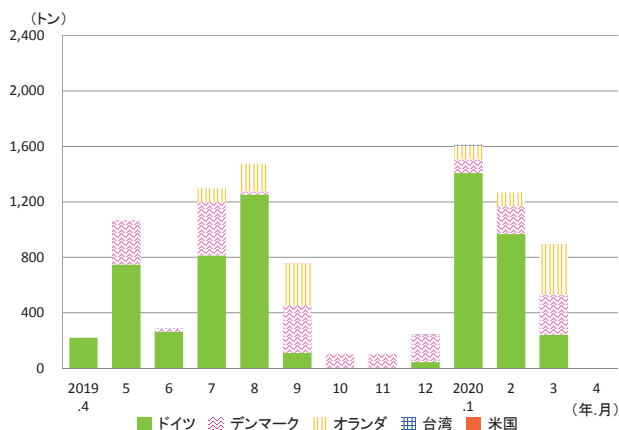
4月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年4月のばれいしょでん粉の輸入量は0.02トン（前年同月比100.0%減、前月比100.0%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国は米国のみで、輸入量は次の通りであった。

米国 0.02トン
(前年同月輸入実績なし、前月同)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

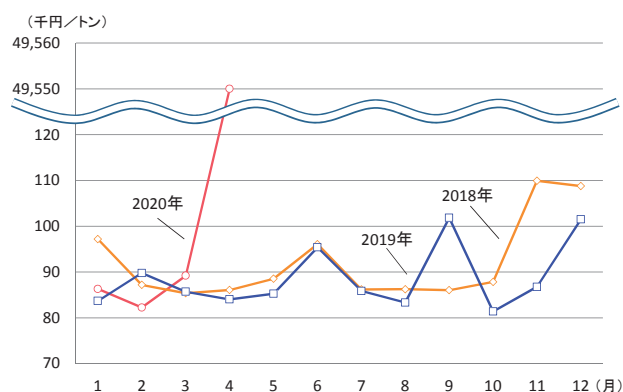
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

なお、欧州などからの輸入が無かったことから、2020年4月の1トン当たりの輸入価格は、4955万円（前年同月比589.6倍、前月比555.4倍）と、前年同月および前月を大幅に上回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 4955万円
（前年同月輸入実績なし、前月比2.3%高）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

4月の輸入量は前年同月からやや、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2020年4月のでん粉誘導体の輸入量は、5万9410トン（前年同月比5.0%増、前月比2.0倍）と、前年同月からやや、前月から大幅に上回った（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約8割を占めており、次いでベトナム、中国となっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（4月）

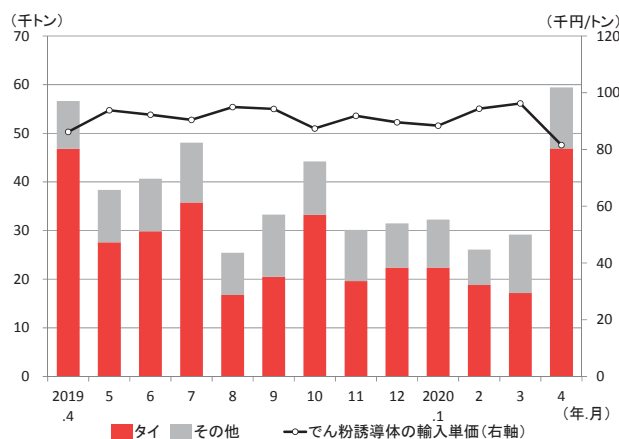
輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	59,410	100.0
うち タイ	46,894	78.9
ベトナム	2,431	4.1
中国	2,255	3.8
豪州	1,435	2.4
デンマーク	1,226	2.1
ドイツ	1,112	1.9

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2020年4月の1トン当たりの輸入価格は、8万1556円（前年同月比5.4%安、前月比15.2%安）と、前年同月からやや下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

4月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2020年4月のデキストリンの輸入量は、1185トン（前年同月比21.2%増、前月比70.4%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約5割を占めている（表4）。

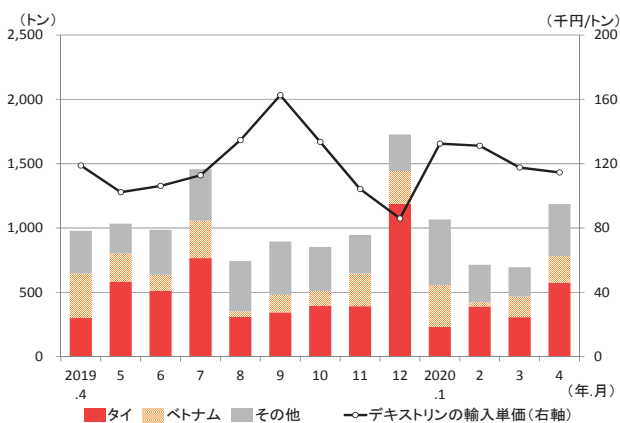
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（4月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,185	100.0
うち タイ	574	48.5
ベトナム	208	17.5
米国	182	15.4
マレーシア	57	4.8
中国	54	4.6
ドイツ	45	3.8

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2020年4月の1トン当たりの輸入価格は、11万4547円（前年同月比3.6%安、前月比2.6%安）と、前年同月をやや下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

4月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年4月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、19万3174トン（前年同月比37.3%減、前月比45.3%減）となり、前年同月および前月から大幅に減少した（図9）。

輸入先国は、米国のみで、国別の輸入量は次の通りであった。

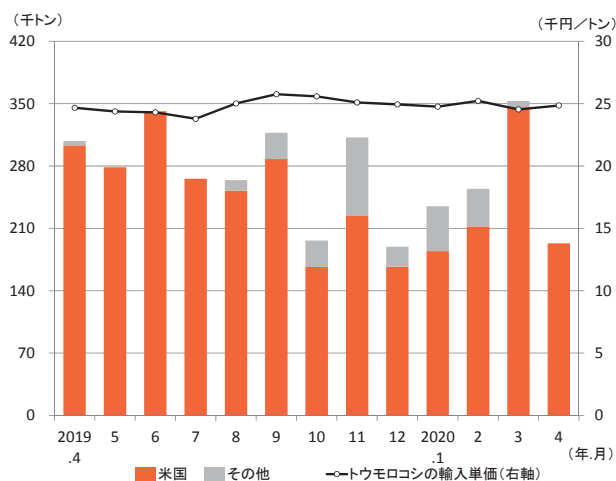
米国 19万3174トン
（前年同月比36.3%減、前月比44.1%減）

2020年4月の1トン当たりの輸入価格は、2万4851円（前年同月比0.7%高、前月比1.3%高）と、前年同月からわずかに上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万4851円
（前年同月比0.7%高、前月比0.9%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091